



旅する公務員

第13弾

埼玉県 横瀬町

教育課 穴澤佳一

「旅する公務員」 第13弾の概要

旅した期間 2023年10月16日（月）～2023年10月20日（金）

旅した職員 教育課教育総務係 主査 穴澤佳一

旅した場所 埼玉県 横瀬町（教育委員会）

「旅する公務員」事業の目的

◆「A面」的 目的

磐梯町役場の情報システムクラウド化によりテレワーク環境が整ったことから磐梯町と交流のある自治体に職員を派遣し、実際に旅をしながらテレワークをすることで生じる問題を顕在化させひとつひとつ障壁を解消していく。

◆「ボーナストラック」的 目的

先方自治体の職員の方ばかりではなく、関係者や団体の方々、なにより住民の方々と昼夜分かたず楽しく交流し お友達になる。

◆「B面」的 目的

自治体間の交流を推進し、互いの先進事例を共有することにより、地域課題の解決を図る。

これらは一旦忘れます

個人的な目的

- ① もらうだけでなく、何かを残したい
とても刺激を受けることは間違いないので
受けるだけでなく、ほんのちょっとでも残したい。
- ② 一人でも多くの人と話す
100%初めましての人ばかり。積極的に話しかけてきます。
- ③ ワークেশョン！楽しむ
せっかく行ったことのない地域に行くのなら、仕事だけじゃ
もったいない！ 幸い、休暇は消化しきれないほどある…

初日・午前（往路）

6：08 磐梯町駅から磐越西線で郡山駅へ

7：54 郡山駅から東北新幹線で大宮駅へ

大宮駅から埼京線で池袋駅へ（遅延により時間不明）

10：30 池袋駅から特急「LaView」に乗り横瀬駅へ

11：42 横瀬駅到着

大きな窓と黄色のシートが特徴の「LaView」
池袋から横瀬まで5駅！快適



横瀬町の第一印象

町の南側に見える武甲山の景観は迫力
石灰石が取れるため、セメント産業が
発展したそうです。（左に工場）



山が近く、住宅もかなりの傾斜地にあると感じました
磐梯町は片斜面なのに対して、横瀬町は山に挟まれて
いる感じなので、同じ山でも新鮮！ 坂多めです。
磐梯町より少しだけ小さい面積に、約2倍の
人口。行政効率良さそうです。

到着してすぐ、駅のとなりにある駅前食堂で昼食
スタッフの方とお話しました。
内外問わずウェルカム、歓迎された気持ちです。



初日・午後（町内見学）

滞在先となるLACから、まち経営課課長にアテンドしていただき、横瀬町役場へ。

庁舎内で副町長をはじめ各課の皆様にご挨拶させていただき、教育課次長、まち経営課主任の方、そしてバディとなる教育課の方に、横瀬町内を案内してもらいました。

その場所その場所の「成り立ち」や「目指している場所」といったものまで、係わってきた職員ならではの解説をしていただきました。



あしがくぼ笑学校



芦ヶ久保駅



A-STA-BA



寺坂棚田

帰庁後、大野さんと小中学校でのICT環境、活用状況などについて情報交換をさせていただきました。

	横瀬町	磐梯町
学校数	小学校1、中学校1	小学校2、中学校1
児童・生徒数	小325人、中190人	小172人、中81人
校内WIFI・電子黒板	整備済み（一部ディスプレイ）	整備済み
使用端末	Chromebook（買い取り）	iPad（買い取り）
校務支援ソフト	スズキソフト	小：なし 中：独自（GAS）
フィルタリング	i-Filter（時間制限なし）	i-Filter（時間制限あり）
授業支援ソフト	ミライシード、Google for Education	Google for Education
デジタルドリル	ミライシード	ラインズeライブラリ
ICT支援員	なし	なし
学校以外の施設	放課後子ども教室、学童預かり施設、居場所スペース、フリースクール	学童預かり施設、自学自習スペース
その他の取り組み	情報モラル教育 タイピング大会 学校図書貸出管理システム ICT教育先進地への教職員視察	デジタル・シティズンシップ教育 プログラミングコンテスト 電子書籍読み放題サービス

二日目・午前（横瀬中学校見学）

横瀬中学校の校舎と授業の様子を見学しました。
授業の様子から、先生方の熱意と生徒たちの活気が伝わってきました。



鉄筋4階建てで、校舎は
2つに分かれています。



校舎内は木質化しており
暖かい雰囲気です。



渡り廊下で第二校舎と
つながっています。

前情報担当、技術科の先生→
クロムブックで植物の栽培記録を作る
授業を見学しました。
ミライシードという授業支援ソフトの
活用方法を教えていただきました。



←現情報担当の先生

Google For Educationの運用方法やICT活用状況について教えていただきました。

ICT支援員配置要望について聞いたところ、
「若い職員が中心に自分たちで活用できているので、特に
必要性は感じていません」とのこと。

採点支援ソフト ←ほぼ全ての先生が使っているそうです。
これは検討の余地あり。

タイピング大会 ←面白そう！磐梯町でもやりたい。

先進地視察 ←先生が活用イメージを持ちやすくなる。◎

二日目・午後（エリア899見学）



LACの2階にあるエリア899を見学。
未就学児を連れた保護者さんから小・中・
高校生まで誰でも自由に遊んだり、勉強
したりできる場所です。
あまり早い時間には訪問できなかったので、
残念ながら実際に利用している方にはお会い
することができませんでした。

内装や家具の木材加工は、おとなりの
TATE Lab.さんで製作しているそうです。



二日目・午後（^{ナゼラボ}NAZELAB見学）

定時間際に、LAC裏にある第三の学び場「NAZELAB」を見学。
フリースクール、サードプレイス、図書館などの機能を持った施設です。

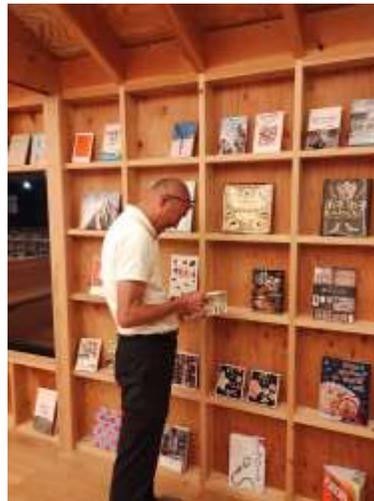
子どもの
カラーニング
スペース



大人の
コワーキング
スペース



図書コーナーには
大人も興味を惹かれる
本がたくさん



終業時間になったので、
そのまま子どもたちと
遊びました。



三日目・午前（小学校見学①）

横瀬小学校の新校舎建築に初期段階から携わっている教育課長さんに、新校舎を案内してもらいました。



鉄筋でも木造でもない木質をプロポで採択。
内装には地元産の木材をふんだんに使用しています。

外壁はタイルではなくレンガを使用
外断熱や地中熱での外気空調など、
環境にも配慮した設計です。



渡り廊下は非常階段を兼ねつつ
子どもたちの憩いの場に。



学校給食は約500食を提供。
施設は磐梯町の4倍程度の大きさ。

三日目・午前（小学校見学②）



子どもたちは授業時には
ChromeBookを机上に。



体育の授業でも端末を
最大限に活用。



特別支援学級の前は、廊下と教室の
間にワークスペースを設け、穏やか
に勉強できる環境を。

新校舎建設の詳細は、YouTubeでも見るができます。

横瀬小学校 新校舎



三日目・午前（民俗資料館・町民会館見学）

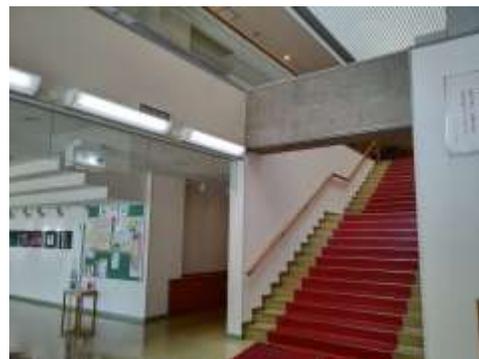
横瀬町の歴史民俗資料館と町民会館を案内してもらいました。



歴史民俗資料館
横瀬町の文化・民俗について
知ることができます。



500人が収容できるホールや、大会議室、和室、調理実習室、視聴覚室、美術工芸室があります。また、図書館も併設されています。



町民会館では各種自主サークルがいろいろな活動をしています。ペタンクやボッチャ、ディスコンといったニュースポーツも盛んに行われているようです。

入り口の横には「高齢者サロン」町内の高齢者の方が運営しておりお茶飲み話でくつろげる場所だそうです。



三日目・午後（よこらぼ審査会見学）

この日は、たまたま「よこらぼ」ファーストシーズン最終回のプレゼンがあり、その様子を見学させていただくことができました。
4件のプレゼンがあり、医療・福祉から芸能まで幅広いジャンルの提案がありました。（写真はありません）

「チャレンジできる場がある」ことが
広く知られると、こちら側がメリット
を享受できる機会も増える

その情報が伝達される手段は、
多くの場合「口コミ（人づて）」
である

審査の段階から官民・業種を問わず
多様な人が入ること、他人事では
ない事業になる

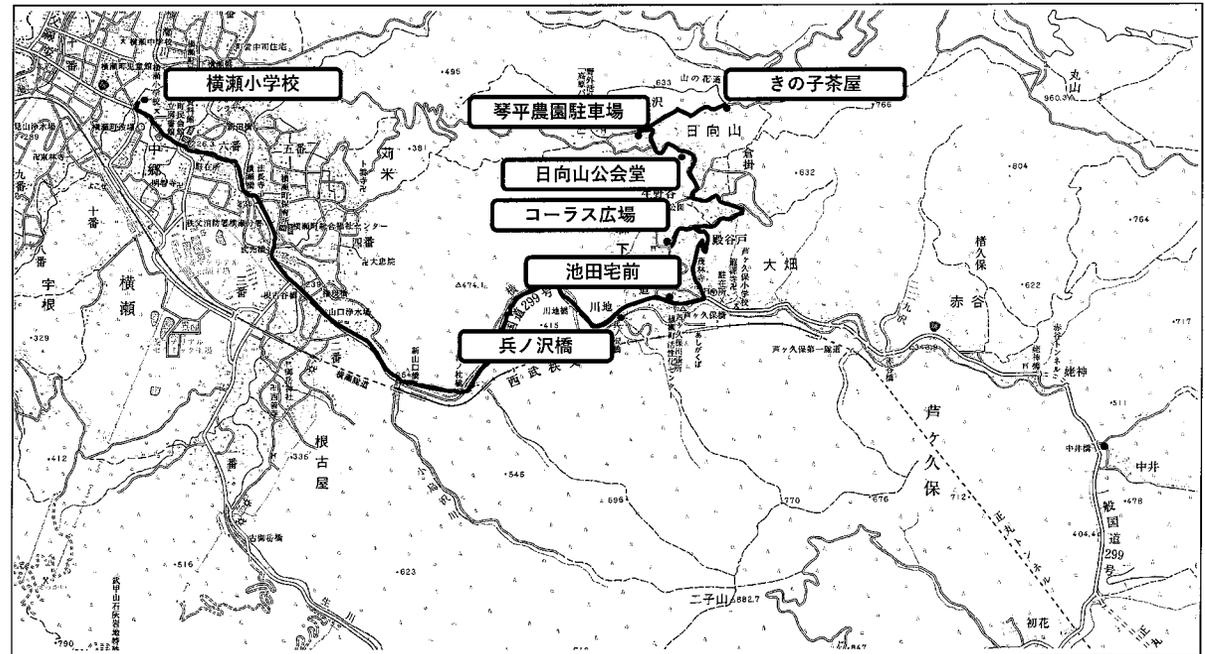
三日目・午後（スクールバスルート見学）

横瀬町ではスクールバスが1コース走っているそうです。磐梯町では通学経路は3コースに分かれており、ここでも行政効率の良さが伺えました。

主に、旧芦ヶ久保小学校のエリアだそうです。
急な勾配を上っていきます。

令和5年度横瀬町スクールバス運行経路及び児童が乗降する停留所(7カ所)

令和5年3月2日現在



終点近くの駐車場では、
星空の撮影に訪れている方も。
いいフォトスポットなの
だそうです。

四日目・午前（生涯学習・ワーケーション）

瀬せらぎ 第43号
青少年相談員の変身：彩の国をくまぐらfriends

どんな活動をしているの？
キャンプや料理教室、クラフト教室、お祭りでの出店など、活動は様々。自分たちのアイデア次第で活動内容を考え、みんなが楽しいと思える企画を行います。自分たちで企画を行う他、町や子ども会の依頼も受け付けています。

エライム教室 高校教室 スキッドグラス教室 ガラス工房
等、他にもたくさんあります。

活動の流れ
企画・打合せ → 学校へ募集 → 本事業 → 反省会と打ち上げ

その他にも…
相談員はとにかく楽しいことが大好き！普段のボランティア活動以外にも、みんなで旅行やBBQ、交流会などの企画が盛りだくさん！

子どもが好きなお方、学校の先生や保育士を目指している方などにおすすめ。その他にも、自分を磨きたい、友達を増やしたい、新しいことを始めたい方など、1日だけの体験だけでも大歓迎です。興味がある方は是非、ご連絡ください。(18歳~36歳までの方)

申込み・問い合わせ先
瀬瀬町教育委員会 TEL 25-0118
相談員選考メール y_maruou@yashoo.co.jp
または公式LINEまで

●編集後記●
「瀬せらぎ」43号は、いかがでしたでしょうか。本誌を讀まれた、相談員がどのような活動をしているか、少しでもご理解いただければ幸いです。
2022年度広報委員
広報「瀬せらぎ」43号 発行 瀬瀬町青少年相談員協議会 編集 瀬瀬町青少年相談員協議会-広報委員

午前中は生涯学習やスポーツ推進についても話を伺いました。興味深かったのは、「青少年相談員」という制度です。地域の若者が主体となって、子どもたちのためにイベント等を開催。そこに参加していた子どもたちが大人になったら、今度は自分が企画する側に回る…何十年も前からある制度だそうです。

午後は半日の休暇をもらって、隣駅まで観光に。
LACに戻ってからNAZELABで地域の子どもたちとジャグリングやマジックで交流しました。

最終日・午前（リモート交流）

最終日は、せっかくの機会なので磐梯町教育委員会と横瀬町教育委員会をオンラインでつなぎ、職員の紹介を行いました。

（バディの方が磐梯町にいらっしゃる時には、私はニュージーランドにいる予定なので、少しでも安心して滞在できるように…）



その後、道の駅あしがくぼを視察。
売り場と食堂の間に設置されている多目的スペースで、落ち葉などを使って絵画を作る「サークルかぎろい」さんの展示会がありました。公民館以外にもこういった発表の場があるというのはモチベーションアップにつながりますね。

最終日・午後（復路）

12:28 横瀬駅からLaViewで池袋駅へ

池袋駅から湘南新宿ラインで大宮駅へ

14:37 大宮駅から東北新幹線で郡山駅へ

16:08 郡山駅から磐越西線快速で磐梯町駅へ

17:15 磐梯町中央公民館へ帰着

横瀬町の取り組みから

- ・横瀬町は「日本一チャレンジする町」を掲げているだけあって、とても面白い取り組みがありました。
- ・学校施設は、新しい部分ももちろん良いのですが、小学校の第一校舎（旧校舎）やあしがくぼ笑学校など、古いものも出来るだけ使える形で残していこうという精神があり、町の至る所でそれがマッチしていると感じました。
- ・学校ICTについては、いくつも参考になる取り組みがありました。県内ではアンテナを張っているつもりでも、都道府県の枠を超えるとまた違ったものが見えてきました。
- ・また、生涯学習の分野でも、青少年相談員など、身近にない制度があり、大変興味深く感じました。学校給食・スクールバス・部活動地域移行など、いろいろ幅広にお話を聞けてとても勉強になりました。

テレワークについて感じたこと

- ICTにより、離れていてもコミュニケーションをとったり、同じデータを見たりといったことは出来ますが、やはり出来ないことも多く、残された誰かに負担をかけてしまった部分がありました。
- とはいえ、電話だけの頃と比べると出来ることが増えているのも事実で、研修や出張などには行きやすい環境にはなっていると思います。
- これがあったらよかった、と思ったのは、やはり財務会計システムです。横瀬町さんでは奇しくも当町と同じ財務会計システムを使用していました。現在はLGWAN環境をメインにしており、ちょうど今インターネット環境への切り替えを行っているところでした。財務会計に関しては今と同じくリモートデスクトップ接続によりアクセスできる見込みだそうです。
- 薄型のモバイルPCのバッテリーが心もとなかったです。TYPE-C端子からの給電が出来ればモバイルバッテリーも使用できるのかな？

最後に…お世話になった皆様、ありがとうございました



富田町長 と 井上副町長



横瀬町教育委員会の皆さん
色々と勉強させていただきました
楽しかったです！



ブコーさん



ENgaWA駅前食堂の
朝食担当方
青少年相談員さんです



まち経営課のパワフルなお二人



Area898管理人 LACコミマネ



LACに滞在していた
ボドゲクリエイターの方
新作期待してます